

タイ知財イノベーション博覧会 2014 へのブース出展
及び SEAIPJ ロゴマークコンテストの表彰式について

2014年8月30日
ジェトロ・バンコク事務所

7月18-20日、バンコク（タイ）の大型展示場において「知財イノベーション博覧会 2014」が開催され、ジェトロ・バンコク事務所は、日本ブースを出展した。同博覧会は、昨年までタイ知財局が「知財フェア」として毎年開催していた同様のイベントを、本年、タイ科学技術省などとの共催により規模を拡大して開催したものである。当局関係者によると、約四百のブースが出展され、期間中の述べ来場者数は約三万名とのことであった。博覧会初日には、タイ商務省チュティマ事務次官やクラニー知財局長代行らが参加した開会式が開かれ、閉会后、一行は日本ブースも訪れた。

日本ブースでは、博覧会初日に東南アジア知財ネットワークのロゴマーク・コンテストの表彰式が行われ、最優秀賞受賞者に賞状等が授与された。また、日本ブースでは、東南アジア知財ネットワーク会員の日系企業が日本とタイで特許出願を行った二輪車運転講習装置を、出願の内容を紹介したパネルと共に展示、派遣されたスタッフの協力の下、実演が行われた。さらに、他の東南アジア知財ネットワーク会員の日系企業が開発した偽造防止ホログラム・ステッカーも展示し、真正品と模造品の比較が行われた。このほか、東南アジア知財ネットワークや、タイ IPG の活動を紹介したパネルも展示すると共に、日本特許庁が作成した産業財産権制度を紹介するビデオの放映や、日本特許庁の活動を知らせるパンフレットの配付等も行われた。



(SEAIPJ ロゴマークコンテスト
授賞式の様子)

今回のブース出展では、タイの児童や学生、企業や政府の関係者などの来訪者に対して、知財制度の重要性や不正商品の危険性、それに対する日系企業の取り組みを紹介することで、知財マインドの向上に一定の効果が得られたものと期待する。



(日本ブースにて)



(日本ブースにて)



(日本ブースにて)

(大熊靖夫・澤井容子)

本内容は、日本貿易振興機構が 2014 年 8 月現在入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正などによって変わる場合があります。また、掲載した情報・コメントは当該機構の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこの通りであることを保証するものではないことを予めお断りします。